

2018年10月4日

JNA 2019S/S ネイルトレンドテーマは 『硝子(ガラス)』

～光の反射によってさまざまな表情を魅せる“硝子色”で指先を表現～

NPO 法人日本ネイリスト協会(略称:JNA、所在地:東京都千代田区、理事長:瀧川晃一)は、2019年春夏のネイルトレンドのテーマを「硝子(ガラス)」とし、このテーマを表現する作品を発表します。

このネイルトレンドは、世界的なファッションの潮流なども踏まえたうえで、JNA メンバーに各界で活躍する有識者を迎えて構成された「JNA ネイルトレンドプロジェクト」が年2回設定し、発表。

JNA 認定講師約 3,000 名の中から選出された協会を代表するトレンドデザイナーチームがテーマに基づいて作品を制作しています。



メインテーマ「硝子(ガラス)」のコンセプト

限りなくクリアで繊細。

光の反射によってさまざまな表情を魅せる、造形美。

硝子ほど美しく、ひかりの魔術のあるものはない。

さまざまな硝子が創り上げる想像を超えた新たなトレンドを指先で表現。

不思議な奥行きのあるビー玉。

幾何学的な文様を彫り込む江戸切子や自然に溶け込む色合いを取り入れた琉球ガラスは、日本が誇る硝子工芸。柔らかく透き通る翡翠のシノワカラーや、砂漠に包まれた街に映えるピンクは、エキゾチックで神秘的。

指先に“硝子”をまとうと、

硝子以外の質感では叶えられない、品格と個性が輝きだし、

光の反射によって、新たな美しさを放ち始める。

メインテーマ「硝子」の選定理由

2020年に向けて、JNA では 2016 年秋冬シーズンより、「和」を意識したトレンドテーマを設定しています。今回のテーマ「硝子(ガラス)」も「和」をフックに、どの世代にも新鮮に映るグローバルな「現在の和」を念頭において設定しました。「和」と共に重視したのが、「透明感」。透明飲料が登場するなど、クリア感・キラキラ感のある涼しげな要素がトレンドとなっており、「透明感」は今後もキーワードとなっていくでしょう。

そこに、メイクアップやファッションのトレンドでもある、「質感」の混在を加え、さまざまなテクスチャで硝子を表現する 4 つのサブテーマを設定。春と夏をイメージして、春らしいテーマ、夏らしいテーマの 2 パートに分けて設定しました。

春は、少し温かみを感じるパステル調の色合いに、蒔絵や沈金、モロッコガラスの要素を加えたエキゾチックなイメージ。夏はより涼やかに。クリアな中に細工を施す切子や、ビー玉、シロップのような質感を。

それぞれのシーズン、それぞれのお客様の個性に合わせて、硝子モチーフのデザインを楽しんでもらいたいです。

キーカラーと硝子を表現する4つのスタイル

○キーカラー:硝子色

○4つのスタイル

<春>

■「モロッコキャンディ」

ビビッドでクリアな質感。パステル調のソフトマットな質感。風と共に砂漠の砂が舞うモロッコを彷彿させる色合いが女性の指をエキゾチックに演出。

■「シノワ ミルキージェイド」

乳白色で柔らかいグリーンは壮大な自然の中から生まれた奇跡。オパールガラスや翡翠から、品格を生み出す柔らかな色合い。

<夏>

■「切子ブルー」

日本が誇る、江戸切子のような鮮やかでクリアなブルー。光の反射によってクリア感が増し、涼し気な繊細な印象に。

■「琉球パステル」

メタル調×パステル系の融合。太陽、海、緑をイメージさせる色とりどりのカラーとメタルの組み合わせでトレンド感がプラス。



JNA ネイルトレンドプロジェクトについて

「東京から世界へ」をスローガンに、JNAメンバーに各界で活躍する有識者を迎えて構成されたプロジェクトで、そのテーマと作品を、協会イベントでのショーステージ、プレスリリース、協会会報誌、ホームページや SNS などのメディアを通じて社会にアピールするとともに、東京発のネイルを、そして、日本のネイル技術を、世界へ広くアピールしています。

2019 年度春夏ネイルトレンドに関する画像素材をご希望の場合は、お問い合わせください。

本件に関するお問い合わせ先

NPO 法人日本ネイリスト協会 事務局 広報担当

TEL:03-3500-1580 FAX:03-3500-1608 メール:press@nail.or.jp